

あなたの心に届けます JA安心パッケージ ~この街の「もしも」のために、地域と共に~

災害チーム 一同

慶太 (JA東京あおば) 南部 冨満 伸吾 (JA鹿児島いずみ) 林 州也 (JA山口県)

Ver 1 2 令和7年4月14日









































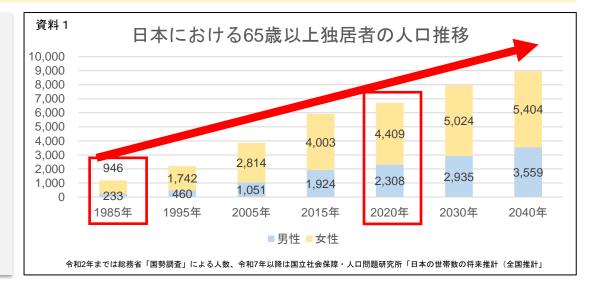


1.現状

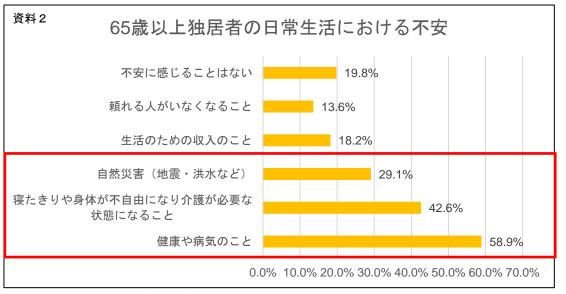
(1) 生活様式の変化に伴う、独居高齢者の増加



- ①65歳以上の一人暮らしの者は男女とも増加傾向
- ②昭和55年には65歳以上の男女それぞれの人口に 占める割合は男性4.3%、女性11.2%
- ③令和2年には男性15.0%、女性22.1%(資料1)
- ②~③35年間で男性は4倍、女性は2倍となっており、今後も増加する見通し



対象者の日常生活における不安についての調査によると、健康や病気(58.9%)、介護(42.6%)に次いで自然災害(29.1%)が3番目に多い。 (資料2)



内閣府「一人暮らし高齢者に関する意識調査」(平成26年度)より多かった回答を抜粋

1.現状

(2) 高齢者家族の現状



60歳以上人口の約25%が、子供と電車で一時間以上かかる長距離に住んでいる

(参考:日本の各電車の平均時速105km)

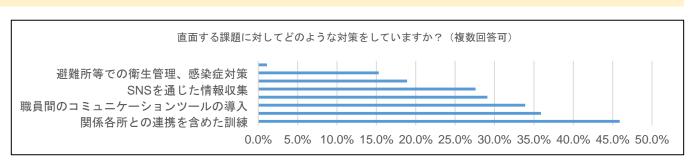


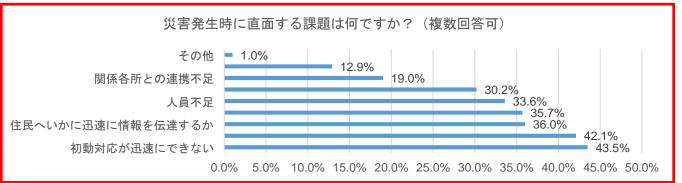
(3)災害発生時における自治体の現状



Spectee社による自治体への調査

災害発生時に必要な対策を講じているものの、想定される課題として情報伝達、 人員不足、避難環境の改善について課題 意識を持っている





2.課題と目指す姿

(4) 現状から見える課題(不安)



災害に危機感はあるが、何をすればいいのかわからないため不安である



父母について、遠方に住んでいるため、災害時はもとより平時でも不安である

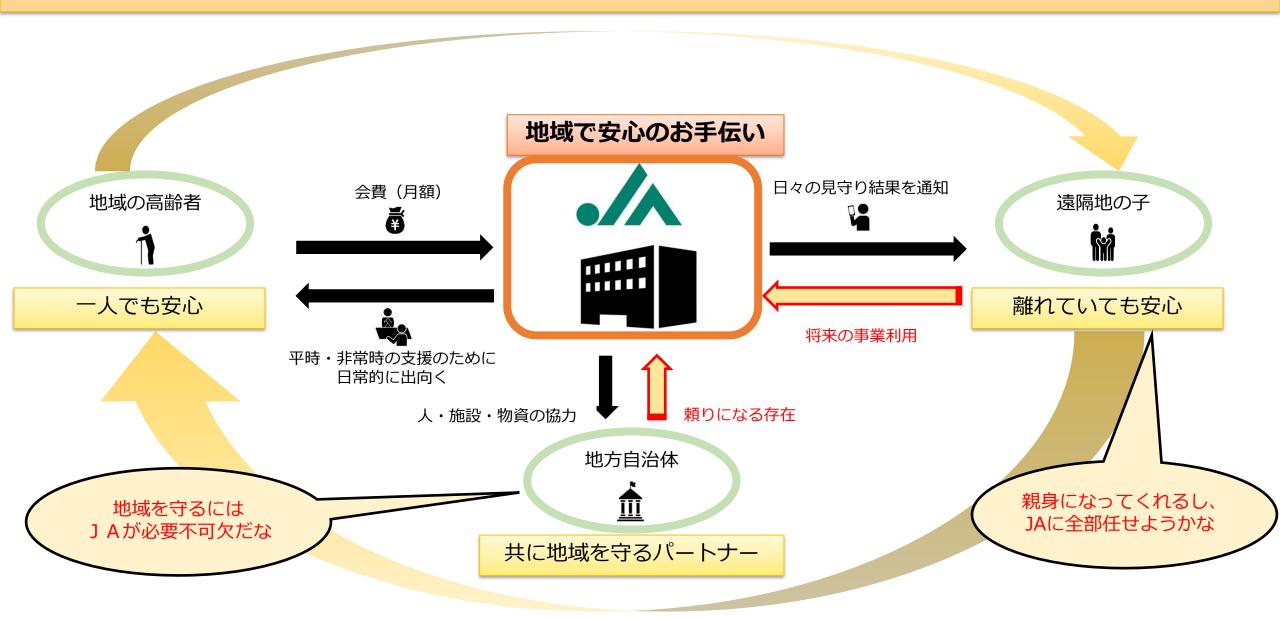


災害時の備えはしてあるが十分とはいえず、発生時の物資保管やサポート人員が不安である



地域が抱える不安を「安心」に変えるお手伝いができないか・・・?

3. 目指す姿



世代は巡る。長年に渡って「地域に必要だよね」と支持してもらえるJAへ

4. 私たちのビジネスモデルキャンバス

⑦パートナー

⑥主な活動

②顧客にもたらす価値

4顧客との関係

会員制

1顧客

自治体

次ページで 詳しく!

※減災に特化し て実施!

・災害を想定した事前準備

・遠方家族の不安解消

この2つを通じて、 安心した毎日を提供

します!!

65歳 以上 の独居



③チャネル

訪問 広報誌



広 報 誌



心配!

⑤主なリソース



JA職員 倉庫 地域の情報













地域になくてはならないJA職員が訪問!

5. 商品内容(主な活動)・収入・費用

1. 安心・減災パッケージ(プラン①)

【商品内容】

- ①防災手帳作成サービス
- ②備蓄品レンタルサービス
- ③月に一回の見守り訪問
 - 1.防災リュックの点検 (リュックの貸与・メンテナンス)
 - 2.防災手帳の点検(読み合わせ)
 - 3.災害時の行動についての確認
 - 4.緊急時連絡先の確認
 - 5.八ザードマップの確認
- ④施設開放サービス
- ⑤教育(会員限定集会の開催)



【収入】

2,400円/月

【費用】

- ①防災手帳作成サービス <u>1,000円</u>(初回のみ)
- ②備蓄品保管サービス 600円/月
- ③月に一回の見守り訪問 1,050円/月・件
- ④施設開放サービス
- ⑤教育(会員限定集会の開催)

合計 1,678円/月



【利益】

722円/月(利益率30%)



5. 商品内容(主な活動)・収入・費用

2. 安心・見守りパッケージ(プラン②)

【商品内容】

お住まいの家で電球のオンを感知し、長時間オンがない場合は、JAに通知されるサービス。

【収入】 **2,000円**/月

【費用】

1,600円/月

【利益】

400円/月 利益率 20%

3. 安心・防災・見守りパッケージ(プラン③)

【商品内容】

- ①安心・減災パッケージ
 - +
- ②安心・見守りパッケージ



【収入】

4,000円/月

【費用】

3,278円/月=①**1,678円**/月+②**1,600円**/月

【利益】

722円/月 利益率 18%

6. 事業計画(山口県で実施する場合)

1. 取扱目標の設定

①山口県の総人口 134万人

②JA事業利用者数

※65歳以上99歳未満 39万人

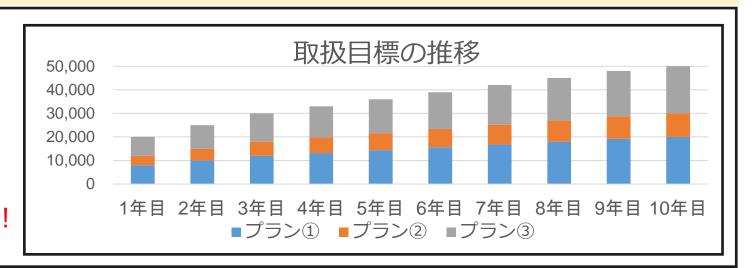
③独居割合 20%

④マーケット 7.8万人

⑤取扱目標数 5万人

10年計画で5万人への普及を目標とする!!

(取扱割合: ①40%: ②20%: ③40%)



2. 収支計画

(単位:セット、千円)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
プラン①	8,000	10,000	12,000	13,200	14,400	15,600	16,800	18,000	19,200	20,000
プラン②	4,000	5,000	6,000	6,600	7,200	7,800	8,400	9,000	9,600	10,000
プラン③	8,000	10,000	12,000	13,200	14,400	15,600	16,800	18,000	19,200	20,000
合計	20,000	25,000	30,000	33,000	36,000	39,000	42,000	45,000	48,000	50,000
収入	710,400	888,000	1,065,600	1,172,160	1,278,720	1,385,280	1,491,840	1,598,400	1,704,960	1,776,000
費用	552,576	690,720	828,864	911,750	994,637	1,077,523	1,160,410	1,243,296	1,326,182	1,381,440
利益	157,824	197,280	236,736	260,410	284,083	307,757	331,430	355,104	378,778	394,560

7. ミライ予想図

独居以外の方を対象とした サービス拡大

自治体との連携強化

7年

3年

広報誌・口コミによる 会員拡大 10年

協同組合との連携で 広域での減災も 視野に入れる







安心の真ん中にJAがある。

食も命も。守る J Aへ